




木造如来立像



指定区分	県指定重要文化財(彫刻)
読みかた	もくぞうによらいりゅうぞう
所在地	笠岡市篠坂 三宝院
指定年月日	平成17年3月11日
解説	檜材の一木造、像高135cm。かつて存在していた篠坂十二坊の中心の総堂の本尊と言われる。面貌表現や厚みの薄い身体感、膝下の衣文表現など、全体に温和な造作である。平安時代後期にあたる11世紀中ごろの制作と推定される優品。
アクセス方法	JR岡山駅から徒歩約25分／路面電車「城下」下車徒歩約10分／岡電バス「後楽園前」下車すぐ
公開状況	岡山県立博物館にて展示 [問い合わせ先]086-272-1149
設備	<p>駐車場は岡山後楽園駐車場を利用。</p> <p>    </p>
備考	